

診療予定 カレンダー

受付時間	日	月	火	水	木	金	土
午前9:00～午前12:00 (初診～11:30)	●	●	●	△	●	●	△
午後2:30～午後6:30 (初診～6:00)	●	●	●	△	●	●	△

2010年7月

日	月	火	水	木	金	土
				1 全日	2 全日	3 休診
4 全日	5 全日	6 全日	7 休診	8 全日	9 全日	10 休診
11 全日	12 全日	13 全日	14 休診	15 全日	16 全日	17 休診
18 全日	19 休診	20 全日	21 休診	22 全日	23 全日	24 休診
25 全日	26 全日	27 全日	28 休診	29 全日	30 全日	31 休診

19日(月)は祝日のため休診いたします。

2010年8月

日	月	火	水	木	金	土
1 全日	2 全日	3 全日	4 休診	5 全日	6 全日	7 休診
8 全日	9 全日	10 全日	11 休診	12 休診	13 休診	14 休診
15 休診	16 全日	17 全日	18 休診	19 全日	20 全日	21 休診
22 全日	23 全日	24 全日	25 休診	26 休診	27 全日	28 休診
29 全日	30 全日	31 全日				

12日(木)～15日(日)は夏季休暇、26日(木)は院長都合により休診です。
11日(水)～15日(日)まで5連休となりますのでご了承ください。

当院サイト掲載の情報もご利用ください。 <http://www.azusawaseikei.com>

あずさわ通信 第20号

2010年7月1日発行

発行元: あずさわ 医療と癒しの融合

〒174-0051 東京都板橋区小豆沢2丁目36-13
マツエククリニックビル5F・6F

小豆沢整形外科

☎03-5916-4970 📠03-5916-4977

あずさわ通信

第20号
2010年7月1日発行
あずさわ 医療と癒しの融合
小豆沢整形外科

お知らせ 腫瘍マーカー検査が新しくなりました

腫瘍マーカーとは、悪性腫瘍(がん)の指標となる特殊な物質のこと。がんになると、健康なときにはごくわずかしかみられない酵素や蛋白質などが血液中に増加してきます。「マーカー」とは「目印」の意味。腫瘍マーカーにはいくつかの種類が発見されています。

ご存知のように、がんは早期発見が非常に重要です。そこで、がん検診があるのですが、無症状の人が最初に受ける検査は極力手軽であるべきです。腫瘍マーカー検査は採血だけの手軽な検査。お時間はかかりません。

この度、当院の腫瘍マーカー検査セットに新たに「p53抗体検査」が加わりました。p53抗体という物質は、多くのがんのごく初期で上昇する傾向がありますが、特に大腸がん、乳がん、食道がんのごく初期で鋭敏に検出されます。

この腫瘍マーカーセット検査は、40歳以上の方なら特に症状がなくても誰にでも受けていただきたい検査です。なお、p53抗体を含む腫

瘍マーカー検査を実施している医療機関はわが国では非常に稀です。詳しくは院長または看護師にご相談下さい。

(但し腫瘍マーカーは他の疾患でも増加する場合もあり、腫瘍マーカーだけでがんの種類を特定できません。また、腫瘍マーカーが正常でも必ずしもがんが無いとは断定できません。)

腫瘍マーカー項目

CEA

(大腸・直腸、胃、肺、膵臓、胆道、乳房、泌尿器、子宮、肝臓、食道、卵巣などのがんの有効)

CA19-9

(膵臓、胆道、卵巣、子宮体、肺などのがんの有効)

AFP

(肝細胞、転移性肝がんなどに有効)

SCC

(肺、頭頸部、皮膚、食道、子宮頸部、膣、外陰、膀胱などのがんの有効)

サイログロブリン

(甲状腺がんの有効)

PSA<男性のみ>

(前立腺がんの有効)

CA15-3<女性のみ>

(乳がんの有効)

CA125<女性のみ>

(卵巣、肝臓、胆道、膵臓がんの有効)

p53抗体

(乳房、食道、大腸などのがんの有効)



院長記事

飲み薬(チャンピックス)による禁煙治療、好評実施中

●禁煙治療に取り組む人が
増えています!

タバコがどんな病気を増やすか?
ここでは今更言いません。知りたい方はインターネットなどで調べて下さい。

喫煙は自分にとっては緩慢な自殺行為であり、お金の無駄使いです。社会に対しては、医療費を無駄遣いする泥棒行為であり、部屋や町を汚す公害であり、周囲の人々の健康まで害する傷害行為です。「法律で認められている」と言い張る人がいますが、実際にはこの通りの影響を与えています。

近々、タバコが大幅に値上がりすることもあり、最近急にタバコの空しさにお気づきになり、禁煙に目覚めた方が増えてきたことは喜ばしいことです。ところが、タバコは頭ではやめようと解っていてもなかなか止められないもの。タバコが止められないのは、喫煙は単なる習慣ではなく、ニコチンによって脳細胞の一部が変質されてしまった、「ニコチン依存症」という「病気」だからなのです。

喫煙は立派な病気。ですから、自力で禁煙は難しいのが当然です。自

力の精神力だけで我慢するのではなく、普通の病気と同様に病院で治療を受けるのがよいのです。

●あの、館ひろしさんも禁煙成功!

「西部警察」や「あぶない刑事(デカ)」などで有名な二枚目俳優の館ひろしさんは、かなりの喫煙者でしたが、今年1月から4月までの3ヶ月間、病院に通って禁煙治療を受け、無事禁煙に成功しました。診察室での様子はインターネットでも公開されています。館さんが使った薬は、「チャンピックス」という飲み薬です。以前からあるニコチンガムや貼るニコチンパッチよりもずっと楽に禁煙ができ、禁煙成功率も高いのが特徴です。館さんが最後の禁煙外来で「がんばらなくても自然と禁煙できた」と語っていたことから、この薬の有効性が判ります。



<http://sugu-kinen.jp/sp/>

●今、吸わない人が
カッコいい時代に

以前はタバコは大人びてカッコいい、というイメージがありました。テレビや映画でカッコいい俳優

がうまそうにタバコをふかす姿に子供時分に憧れて喫煙を始めた人も多いことでしょう。しかし今、もはやタバコはカッコ良くなり、本来のネガティブさが広く理解されつつあります。実際、イメージを気にする芸能人、政治家、経営者などは次々と禁煙していますし、男性の喫煙率は下がりつつあります。禁煙に成功した人は、社会的評価が上がることもあります。

カッコよく禁煙したいけれど我慢が苦しくて……という方のために、当院では早くからチャンピックスを用いた禁煙外来を実施しています。飲み薬を使った禁煙に取り組みたい方からの相談は毎日あり、多くのヘビースモーカーの方が禁煙に成功しています。

今年、タバコを本気でやめたい方、禁煙外来を受診なさって下さい。お待ちしております。

今までは、なった病気を見つけていました。
これからは、**病気になる前**に見つける時代です。

アムサット
AMSAT® 電子的全身自動診断
Auto Matic System for Analysis & Therapy



アムサットは、頭部と手足に電極を当ててたった20秒の測定で、全身の機能異常や病気の危険性を、高い確率で指摘します。

その検査結果は、従来の臨床診断と90%の一致性を示すことがわかりました。

医療機器として正式認可も下りています。詳しくは、別紙チラシをご覧ください。